

実りの秋 キラキラ輝く シルバースター

地域活動、スポーツ、エイジレス・ライフなど様々な分野で活躍するシルバー世代は黄金色に光る稲穂のようにキラキラ輝いています。



キラリ★シルバー

P 2—7

新農業委員が決定

P 8—9

平成23年度決算

P 10—11

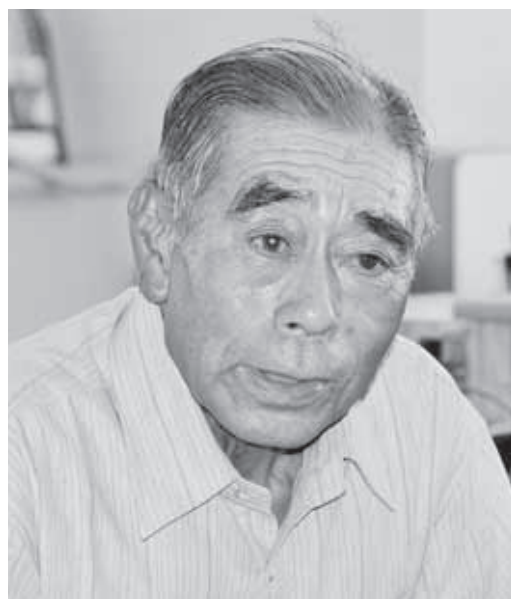
平庭闘牛大会もみじ場所、久慈地方産業まつり開催

P 14



経験を生かした活動 エイジレス・ライフ

★活躍 Activity



木藤古 徳一郎（山形町・81歳）
バッテリー村村長として古き良き里山文化の継承に努めている。現在は妻と二人暮らし

交流を通じ村を発展
木藤古さんは、山村文化の継承に取り組む「バッテリー

受章は今後の励み
木藤古徳一郎さん（山形町・81歳）が、「エイジレス・ライフ実践者」として内閣府から表彰されました。木藤古さんはエイジレス・ライフ実践者に選ばれたことについて「大変びっくりするとともに、選ばれたことにとても感謝しています。今後の活動の励みになるので、私自身を元気にしてくれる宝物です」と話していました。

村」を昭和60年に開村。同村内には、かやぶき屋根の民家を再生した宿泊所や炭焼き窯、民芸品の創作工房などの施設があり、毎年、首都圏などから若者を招き、自炊生活やまき風呂、染物などの体験、自然散策などを行っています。体験を通じて自然と共に生きる大切さを教え、高齢者が培った知識や古き良き文化の継承に努めてきました。現在、首都圏を中心に活動する消費者団体の大地を守る会をはじめ、県内外から多くの人がバッテリー村を訪れ、盛んに交流が行われています。交流がなければバッテリー

「これからの人生を悔いのないように生きていくため、一日一日を大切にしています。健康はもちろん、何より夢を持ち続けること。そしていずれピンピンコロリで天寿を全うできればなによりです」と、これからの生き方について話す木藤古さんの活動の原動力は「夢」です。
「東北・北海道に住むエイジレス・ライフ実践者」に選ばれた人たちと集まって交流会をしたいです。交流を通じて、また新しい夢を発見するかもしれません」と今後の目標を笑顔で話す81歳の木藤古村長のやりたいことはまだまだ続きます。

夢を持ち続けること
村の発展はありません。交流を通じていろいろな方面から意見を聞き、村に関わりのある人みんなで何ができるかを考えています。これからバッテリー村を子どもや青年が夢を持てる場所にしていきたいです」
木藤古さんはバッテリー村について希望に満ちた表情で話します。



エイジレス・ライフ実践者に選ばれた木藤古徳一郎さん。バッテリー村を訪れる人たちに、里山の生活を伝承しています



キラリ ★シルバー

平均寿命が延び、高齢者の人口は年々増加しています。
精力的に奉仕活動に励み、いろいろなことに挑戦し続ける
高齢者はまだまだ現役一。
そんな、キラリ輝くシルバー世代の活動に注目です。（7ページまで）

地域のイベント、スポーツ、サロンなどで活動する
高齢者の表情は生き生きとしています



エイジレス・ライフとは

高齢者が年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送ること。内閣府では毎年「エイジレス・ライフ実践者」を選考し表彰を行なっています。平成24年度は全国で46人、北海道・東北ブロックは4人が選ばれました。市内では火石京子さん（平成21年度受章）に続き2人目となります。



伴奏に合わせて丁寧に歌い上げます

興味を深める、新たなことに挑戦してみる、年齢にかかわらず一人で何か始める、継続するのは好きなことであっても大変なことです。それでも同じ分野に興味がある人と交流を深めれば、興味はさらに深まるのではないのでしょうか。

久慈童謡を歌う会（中塚淳一会長）は、高齢者の人たちが中心となり結成した歌の会。「明るく楽しく元氣よく」を合言葉に歌うことが好きな27人が会員として活動しています。

市内では他にも、料理、運動、パソコンなど様々なサークルが活動を行っています。心豊かな生活のために、サークル活動、いかがですか？

中塚会長は「私はこの会に入って2年です。活動を見学して入りました。歌うことが好きな先輩たちと一緒に月2回の活動を楽しんでいます」と笑顔で話してくれました。

歌の指導と伴奏を務める稲葉歩さんは「皆さん仲が良く、和気あいあいと活動しています。楽譜が読める読めない関係なく楽しそうです。」と話していました。



譜面を見ながら声を出しての練習

興味を深め 心豊かな生活を

市内各地で高齢者が中心となり さまざまな活動を行っています



全国大会で優勝した三上登喜子さん

健康な毎日を過ごすため、積極的にスポーツを楽しむ高齢者が増えています。

三上登喜子さん（大川目町）は10月8・9の両日、花巻市で開催された第16回日本マレットゴルフ選手権大会女子の部で全国の選手を抑え、見事優勝。マレットゴルフを始めてちょうど10年目の快挙でした。マレットゴルフを始めたのは、ドライブをしていて偶然、市民マレットゴルフ場のそばを通り、興味を持ちプレーしたことがきっかけ。以後、週に2回はマレットゴルフ場に出かけています。「勝

スポーツで 交流を深めたい

ち負けよりも、プレーしている時の交流が楽しみで続いています」と元気に話す三上さん。もともと体を動かすのが好きで、マレットゴルフのほかパークゴルフやゲートボールもプレーしますが、「マレットゴルフ以外は成績が振るいません」と笑っていました。

「これから、全国の大会に出て、いろいろな人と交流を深めたい」と行く先々での出会いに期待を込めます。

市内には、マレットゴルフやゲートボール、ソフトボールなどの競技で、若い選手と一緒に楽しんでいる高齢者がたくさんいます。自分の体力や興味に合わせて、スポーツをしてみませんか。



プレー中の交流も楽しみ

児童を守る スクールガード



児童の安全を守るスクールガード

市内の各地域で児童の見守り活動を実施している老人クラブは29団体。児童の登下校時に、車の交通量の多い通学路や横断歩道などで交通ルールの指導や声掛けを行っています。

上長内老人クラブ（日向兼雄会長・会員42人）では、毎月第2・4月曜日の下校時間に合わせて通学路を巡回パトロールしながら児童を見守っています。活動を始めたのは約10年前。長内小学校から児童の見守りを行う「スクールガード」の依頼を受けたこと



飛び出さないように交通ルールを指導します

がきっかけで、現在は3班の交代制で実施しています。

一日の授業が終わり、小学校から自宅に向かう児童たちからは「こんにちは！」と元気なあいさつが聞こえてきます。恥ずかしがっている子どもにはスクールガードがやさしく声掛け。日向会長は「通学路は車が多いので事故が起きないように気を付けています。子どもたちは先生の指導もあつてしつかりしていますね」と感心した様子で話してくれました。

これまで見守り活動が始まってからパトロール中の事故は起きていません。子どもたちが笑顔で通学路を歩けるように、これからも児童の見守り活動は続きます。

★2 活動

Action

笑顔集まる ふれあいサロン



ゲームや運動で健康づくり

高齢者の仲間づくりや生きがいづくりなどを行う「ふれあいサロン」。各地域の身近な集会所などを会場に市内89カ所で開設され、年間で延べ1万1千人以上が利用しています。

サロンは社会福祉協議会や地域のボランティアの協力で運営されています。内容はお茶飲み会を基本としながら保健師による健康チェックや趣味創作活動、ゲームなどを実施。高齢者の社会参加や交流と活動の場でもあり、子ども会などと連携した世代間交流



仲間の元気な顔が笑顔をつくります

としても利用されています。

また、健康体操や介護予防教室などを取り入れた健康づくりも行われています。

待浜町の桑畑こころと身体の元氣アップサロン（桑田孝一代表）は毎月第2水曜日に開催。気軽に参加できるように近況報告や昔の思い出などのおしゃべりが中心の集まりです。粉吹き芋と漬物を持つて参加した船渡ヨシエさんは「喜んで食べる顔を見るのも楽しみの一つですね」と笑顔がこぼれます。

集まるたびに輝くような笑顔が広がるふれあいサロンは地域の協力者に支えられ、高齢者の憩いの場として定着しています。



市老人クラブ連合会
村田 東助 会長

全世帯に配布されている「久慈市老連だより」。活動を紹介しながら新規加入を呼びかけます。

魅力的な活動で 若手世代を増やしたい

市老人クラブ連合会と地区老人クラブ71団体は、地域づくりの一環としてさまざまな事業に取り組んでいますが、活動内容を知らない人が多いと思います。趣味創作や健康づくり以外に児童の見守りや世代間交流などの社会奉仕活動も行っていることを市民に理解いただくことと、地域の高齢者のつながりを作るために「久慈市老連だより」を年1回発行し、市内の全世帯に配布しています。

クラブの会員数はこれまで微減の状態が続いていました。震災の影響で解散や活動休止になったクラブもありましたが、そのような中で再び結成するための準備も始まっています。現在、会員の加入促進対策として各クラブ3人増を目標にチラシ配布や広報活動などの取り組みを進めています。地道な努力により今年度になつて僅かですが増加しました。

会員の確保に合わせて、クラブ活動の質も上げていきたいです。みんなが魅力的な活動を考え、自由に動ける若いうちに加入してほしいと思います。

げ「1クラブ3人の新規会員」を合言葉に、会員確保の対策としてさまざまな活動メニューを検討・実施している市老人クラブ連合会と各老人クラブの努力がありました。今後、さらなる会員の増加が期待されます。

エイジレス・ライフ

日本の高齢化は世界に類のない早さで進んでいます。国の将来推計人口によると平成27年には4人に1人が高齢者になると予測されています。その中で全ての高齢者がいつまでも生きがいを持って活動できる社会づくり。そして自分の責任と能力に応じて自由に生き生きとした生活を送ること（エイジレス・ライフ）が求められています。

老人クラブや木藤古さんなど、60歳を超えてさらに生き生きと精力的に活動する姿はまさにエイジレス・ライフそのもの。そんなキラリと輝く「シルバースター」は今回紹介した以外にもまだまだたくさんいます。これからも元気に輝き続けるシルバーの皆さんを応援しましょう。

老人クラブ会員募集中！

市老人クラブ連合会事務局
☎53-3380

各地区の老人クラブでは新規会員を募集しています。仲間と誘い合って「生きがいづくり・健康づくり・地域づくり」を始めませんか？



★3 団結 Organize

生きがい・健康・地域を
仲間とつくる老人クラブ



老人クラブは仲間づくりを通して生きがいと健康づくり、生活を豊かにする活動を行うほか、知識や経験を生かして地域を豊かにする社会貢献活動に取り組んでいます。おおよね60歳以上の人が対象で全国に約11万クラブ・718万人の会員がいます。市内では71クラブ・約2400人が加入。生きがいづくりや地域の見守りなど、それぞれの地域ごとに多種多様な活動を行っています。

近年、若年世代の加入が少なく減少傾向にあった会員数が今年度になつて増加。そこには会員3千人を目標に掲

- 活動で地域を豊かに**
- 1 / 長内地区での体力測定。自分の体力を確認し、これからの元気な体づくりにつなげます
 - 2 / 侍浜地区での料理教室では、男性も一緒にそば打ち。講師も受講者も熱が入ります
 - 3 / 夏井地区での趣味創作のほうき作り。匠の技が光ります
 - 4 / 高齢者講座白樺大学の開校式。タオルを使った健康体操で体をほぐします
 - 5 / 県シルバースポーツ大会で快走を見せる市代表選手。個人・団体とも各種目で入賞するなど素晴らしい活躍を見せてくれました
 - 6・7 / 山根地区（上）と小久慈地区（下）で行われた世代間交流。小正月行事の説明やミズキ団子作りで交流を深めました

若手の加入と行事づくりを—

元木沢喜楽会（老人クラブ）
戸崎 健次郎 会長

クラブでは会員の意見を聞きながら児童の見守り、地区内の草取り、花壇の植栽などの社会奉仕などを行っています。

昨年は幅広い年代から加入いただき、会員は9人増の62人。会員を確保するため、東北六魂祭の見学やパークゴルフなど若い

世代も興味を持てるようなメニューを実施しています。また、地元の他団体や町内会と連携して活動しながら非会員への老人クラブのPRも行っています。

今後の目標は若手会員の加入促進と全ての会員が参加したくなる行事づくりです。



新会長 抱 負



宇部 繁 会長

協力をいただき 農業の振興を

農業従事者の高齢化などにより、農家が大きく減少し農業環境がますます厳しさを増しています。そのため、圃場整備など経営基盤の強化とともに、集落営農組織などによる地域ぐるみ農業の推進が重要と考えています。

農業委員や市内農家などの協力をいただきながら、会長としての任務を遂行し、農業の振興に取り組んでまいりたいと思います。

Q. 農業委員って何をするの？

A. 農業委員は農地のまとめ役

農業委員会は農地のとりまとめなどを行い、農業の振興に取り組む行政委員会です。農地の貸し借りや売買の際には、農業委員会の許可が必要です。

農業委員は、地域の農家や農業者の代表として、農地の有効活用に努めています。また、農業に関する相談などを受け付け、新たに農業を始める人のサポートも行います。



9月12日、久慈市農業委員会委員の立候補届け出が行われ、第1選挙区、第2選挙区とも立候補者数と定数が同数だったため、無投票で23人の委員が決定しました。推薦による委員7人を含めた委員数は30人。10月17日に開かれた第1回農業委員会議で、互選により会長に宇部繁氏、会長職務代理者に中屋敷福男氏が選出されました。各委員の任期は平成27年10月14日までの3年間です。

農業委員の紹介

委員は議席順（敬称略）
【掲載内容】
◆氏名◆年齢（10月15日現在）◆選出区分（公選の第1選挙区は旧久慈市地域、第2選挙区は旧山形村地域です）
◆地区



◆委員

すが 原 ひとし
25歳 公選（第1）
侍浜



◆委員

た 村 芳 明
63歳 公選（第1）
夏井



◆委員

き 村 晴 子
57歳 市議会推薦
大川目



◆委員

しも だて やすし
下 館 靖
56歳 市議会推薦
戸呂町



◆会長職務代理者

なか や しき ふく お
中屋敷福男
61歳 公選（第2）
荷軽部



◆会長

う べ しげる
部 繁
68歳 公選（第1）
宇部



◆委員

なつ い とし かつ
夏 井 俊 勝
66歳 公選（第1）
夏井



◆委員

たか くら みち お
高 倉 道 夫
58歳 公選（第2）
来内



◆委員

た や ぶん いち
田 家 文 一
61歳 公選（第1）
畑田



◆委員

はたけ やま とし ろう
畠 山 俊 郎
73歳 公選（第1）
山根



◆委員

みず かみ しげる
水 上 茂
70歳 公選（第1）
小久慈



◆委員

いわ さき とし よし
岩 崎 壽 吉
67歳 市議会推薦
長内



◆委員

おお あし りょう いち
大 芹 良 一
72歳 公選（第1）
夏井



◆委員

かき き とし ゆ き
柿 木 敏 由 貴
39歳 公選（第2）
小国



◆委員

さ さ き のぼる
佐 々 木 昇
70歳 公選（第1）
源道



◆委員

さ さ き しげ のり
佐 々 木 茂 法
72歳 共済推薦
大川目



◆委員

と だて たかし
外 館 孝
70歳 改良区推薦
大川目



◆委員

なり た とく お
成 田 徳 雄
66歳 公選（第1）
小久慈



◆委員

か めか いさむ
鹿 糠 勇
66歳 公選（第1）
小久慈



◆委員

おさ ない ひろ かず
長 内 廣 一
59歳 公選（第2）
川井



◆委員

おお さき けい さく
大 崎 恵 作
63歳 公選（第1）
宇部



◆委員

おち やす けん きち
落 安 賢 吉
65歳 公選（第2）
荷軽部



◆委員

かわ むかい あき お
川 向 昭 夫
57歳 公選（第2）
霜畑



◆委員

お ぐら あきら
小 倉 明
62歳 公選（第1）
大川目



◆委員

じょう ない ちゅう えつ
城 内 仲 悦
63歳 公選（第1）
寺里



◆委員

おお かみ かず よし
大 上 和 義
49歳 公選（第2）
霜畑



◆委員

で まち たけ お
出 町 丈 夫
62歳 公選（第2）
日野沢



◆委員

あさ みず たけ まつ
浅 水 竹 松
71歳 公選（第1）
侍浜



◆委員

なか むら た いち
中 村 太 一
69歳 市議会推薦
宇部



◆委員

た むら ひで ひろ
田 村 英 寛
55歳 農協推薦
侍浜

農業の振興に全力を尽くします

新農業委員が決定

岡農業委員会事務局

☎52-2159

平成24年度予算の進み具合

※ 9月30日現在。金額は平成23年度繰越明許費を含むもので、1万円未満は四捨五入しています

■一般会計

歳入名	予算額	収入額	執行率
市 税	34億 855万円	22億8,824万円	67.1%
地方交付税	85億 411万円	54億 238万円	63.5%
国庫支出金	74億9,054万円	21億3,137万円	28.5%
県支出金	29億 608万円	1億8,577万円	6.4%
市 債	47億 653万円	0万円	0%
その他	58億 917万円	33億9,320万円	58.4%
合計	328億2,498万円	134億 96万円	40.8%

歳出名	予算額	支出額	執行率
総務費	59億5,650万円	22億1,133万円	37.1%
民生費	54億6,768万円	23億 776万円	42.2%
農林水産業費	41億2,177万円	2億6,896万円	6.5%
土木費	25億1,685万円	2億8,362万円	11.3%
教育費	42億7,513万円	16億2,030万円	37.9%
災害復旧費	29億6,539万円	8億6,506万円	29.2%
公債費	28億8,756万円	12億7,312万円	44.1%
その他	46億3,410万円	21億4,561万円	46.3%
合計	328億2,498万円	109億7,576万円	33.4%

■特別会計

会計名	予算額	支出額	執行率
土地取得事業	2,234万円	1,052万円	47.1%
国保(事業勘定)	46億3,305万円	21億1,319万円	45.6%
国保(直診勘定)	3億1,345万円	1億1,092万円	35.4%
後期高齢者医療	2億5,401万円	5,370万円	21.1%
介護サービス事業	9,633万円	3,784万円	39.3%
魚市場事業	3億7,185万円	3億5,998万円	96.8%
漁業集落排水事業	5億7,019万円	2億7,490万円	48.2%
公共下水道事業	18億 219万円	6億5,637万円	36.4%
合計	80億6,341万円	36億1,742万円	44.9%

■企業会計・水道事業会計

区分	予算額	支出額	執行率
収益的支出	8億5,109万円	1億7,535万円	20.6%
資本的支出	4億2,774万円	1億7,803万円	41.6%

用語の説明

表に出てくる分かりづらい主な用語を説明します

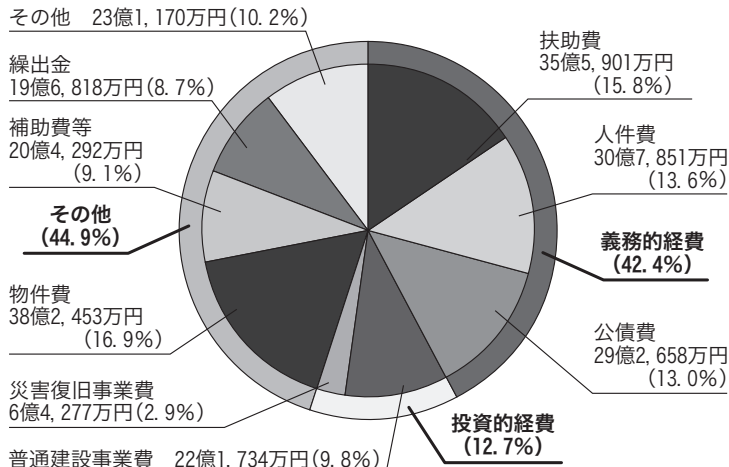
【収入の関係】

▶地方交付税…人口や環境などの違いで生まれる地方間の格差を調整するために国から配分されるお金です。国が徴収する所得税や法人税、消費税などがもとになっています

【支出の関係】

▶民生費…福祉や子育てを支援するために使うお金
▶総務費…市役所の庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などに使うお金
▶公債費…市の借金返済などに使うお金
▶教育費…学校や生涯学習、スポーツなどを推進するために使うお金
▶土木費…道路や公園などの整備や補修に使うお金
▶衛生費…環境の保全や健康を増進するために使うお金
▶商工費…商工業や観光を促進するために使うお金
▶農林水産業費…農林水産業の振興などに使うお金
▶消防費…消防や災害対策などのために使うお金
▶災害復旧費…災害によって被害を受けた施設や道路などを復旧するためのお金。

一般会計歳出・性質別



特別会計

会計名	収入額	支出額	差引額
土地取得事業	2,283万円	2,283万円	0万円
国保(事業勘定)	43億2,546万円	44億2,233万円	△9,687万円
国保(直診勘定)	2億5,857万円	2億5,857万円	0万円
後期高齢者医療	2億4,786万円	2億4,725万円	61万円
介護サービス事業	7,110万円	7,110万円	0万円
魚市場事業	7,259万円	2億5,497万円	△1億8,238万円
漁業集落排水事業	4億1,265万円	5億4,530万円	△1億3,265万円
公共下水道事業	14億 317万円	13億8,522万円	1,795万円
合計	68億1,423万円	72億 757万円	△3億9,334万円

企業会計 水道事業会計

区分	収入額(税込)	支出額(税込)
収益的収支	6億9,863万円	7億 938万円
資本的収支	1億6,935万円	4億2,044万円

市の特別会計には、国民健康保険や公共下水道、後期高齢者医療などがあります。収入の合計は68億1423万円、支出の合計は72億757万円でした。魚市場事業などで復旧に係る支出が増え、全体で見ると3億9334万円の赤字になりました。

市の公営企業会計は、水道事業会計の1会計です。皆さんから納めていただく水道料金を主な収入として、水道施設を維持管理するための収益的収支(消費税を含む)は、収入が6億9863万円、支出が7億938万円でした。

平成23年度
久慈市の数値

財政の健全化を実行中！

■実質公債費比率15.5% (県内の市平均14.4%・久慈市22年度15.8%)
これは、毎年続けて入ってくる収入のうち、何%が借金返済に使われたかを示すもので、過去3年間の平均値です。この数値が18%を超えると、自由にお金を借りることができなくなります。

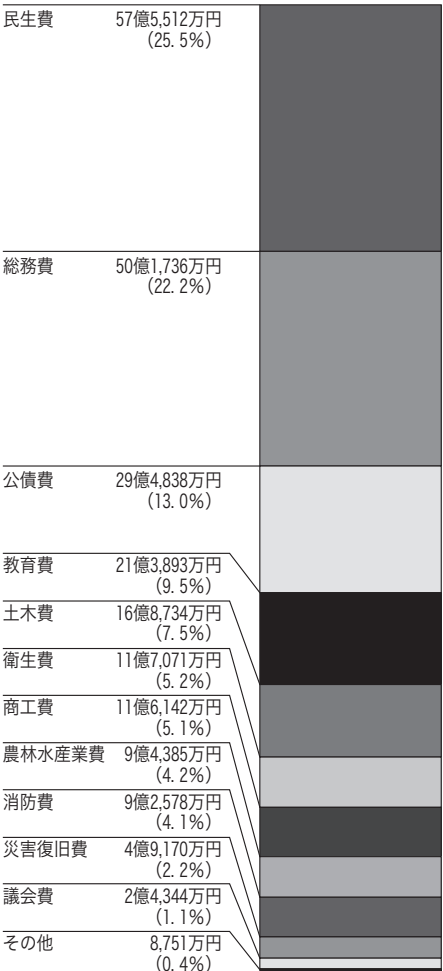
■経常収支比率84.6% (県内の市平均89.2%・久慈市22年度80.2%)
これは、市が毎年固定的に支払う人件費などの経費を、毎年続けて入ってくる市税など使い方に制限がない財源で割った数値です。この数値が80%を超えると財政は苦しいといわれています。

27億3,865万円

黒字

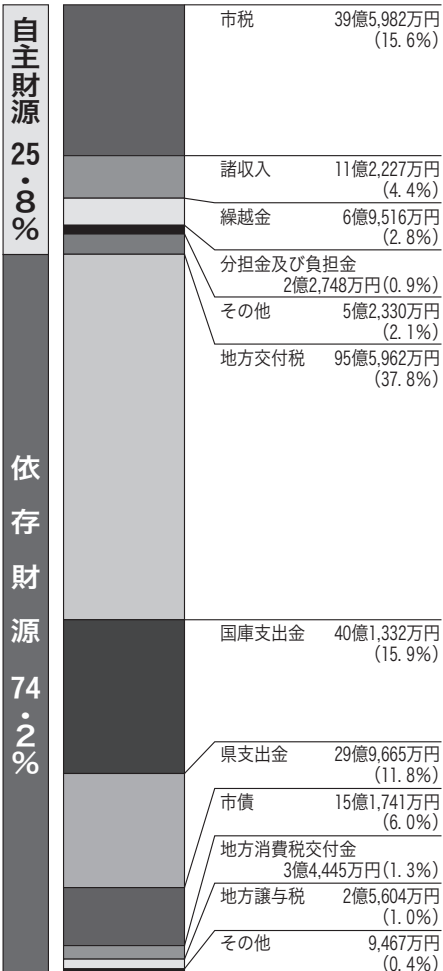
一般会計歳出

225億7,154万円



一般会計歳入

253億1,019万円



自主財源 25・8%

依存財源 74・2%

70%以上を依存

「一般会計」は、市の基本・中心となる仕事のための会計です。平成23年度一般会計決算は歳入(収入)が253億1019万円、歳出(支出)が225億7154万円で、27億3865万円の黒字になりました。

歳入で最も多いのは、国から配分された地方交付税の95億5962万円。財源別に見ても、地方交付税などの依存財源が74・2%を占めており、財源の大半を国や県からのお金に頼っている状況です。これに対して市税などの自主財源は25・8%。自主財源が多いほど市政運営の自主性と安定性が確保できますので、健全な財政運営を進めるために、自主財源の割合を一層高めていく必要があります。

特別会計は赤字

市の会計には一般会計のほか、特定の事業や収入・支出を一般会計と区別して処理する「特別会計」と、事業で得られる収入で経費をまかなう独立採算制を原則とした「公営企業会計」があります。

復旧経費が増加

歳出では、東日本大震災のがれき処理経費などにより総務費が、震災や台風の被害を受けた多くの施設や道路を直すために災害復旧費が、前年度に比べて特に増えました。東日本大震災からの復旧・復興をはじめとする主要な事業に重点的に財源を充てながら、市政改革プログラムに基づき、事業の見直しと経費の節約を図り、貴重な財源を全体でやり繰りしました。

市の財政は、皆さんから納めていただいた税金や国からのお金などで成り立っています。平成23年度も貴重なお金を有効に使えるよう、やり繰りしました。今回は市議会9月定例会で認定された平成23年度の決算のあらましをお知らせします。

※金額は1万円未満を四捨五入しています



畑田沢里自主防災会で整備した防災資材

コミュニティ助成

2団体が
防災資材を整備

幸町自主防災会（久慈信会長）と畑田沢里自主防災会（畑田邦博会長）は、財自治総合センターが実施する宝くじの助成制度を活用し、災害時などに活用できる炊き出し用具などの防災資材を整備しました。同事業は、宝くじの普及広報費を活用して、地域団体が行う活動を推進するもの。宝くじの収入は、地域の活動にも役立てられています。



幸町自主防災会で整備した防災資材

世代間交流
ふれあいフェスタ
開催

県内沿岸被災市町村で開催されている「世代間交流ふれあいフェスタ」が久慈市で開催されます。世代間が交流するステージイベントや健康エクササイズ、地場産品等の販売、昔遊びのコーナーなど盛りだくさん。

笑顔いきいき、仲間の輪を広げましょう！
◆日時…11月18日(日)11時～15時
◆場所…久慈市総合福祉センター
◎世代間交流ふれあいフェスタ事務局
☎019-654-1231

岩泉町でのイベント時の様子



TOPICS 復興関係



遮蔽効果を説明する齊藤博之氏

放射線セミナー開催

放射線の
状況と知識
深める

10月19日、防災センターで齊藤博之氏を講師に「私たちのくらしと放射線セミナー」が開催され、市民や事業所の担当者など約20人が参加しました。このセミナーは放射線の知識を持った人を各地に増やしたいという齊藤氏の思いから、これまで60回以上実施されました。

セミナーでは、冒頭で放射性物質の性質や県内の空間放射線量の経過と今後の見込みなどが解説されました。中盤以降は食品からの被ばくが話題となり、食材ごとの汚染状況を説明した後、食べたものから受けると思われる被ばく量は、自然、または医療で受ける放射線被ばく量より格段



説明を熱心に聞く参加者

に低いことなどが説明されました。

参加者から内陸と沿岸部の放射線量の違いに関する質問が出されると、沿岸部はもともと内陸より自然由来の放射線量が高いことを説明。参加者は岩手県の実況と基礎知識について理解を深めた様子でした。

TOPICS 復興関係



熱演する風間杜夫さん

復興応援公演開催

思い出の地を
喜劇で元気に

9月26日、復興応援公演としてアンバーホールで風間杜夫さんのひとり芝居「カラオケマン」が上演されました。この公演は風間さんが16年前に巡業を行った思い出の地東北で、東日本大震災の被災者に芝居を見て元気になってもらいたいという思いから開催に至ったものです。

会場には、風間さんの芝居を楽しみにしていた市民ら約300人が詰めかけ満員になりました。芝居が始まると観客は時に笑い、時にほろりとし、風間さんが作り出す歌が人一倍好きなサラリーマンの人情喜劇を心から楽しみました。

9月11日～10月10日受付分

被災者への義援金、市への寄付金

熱い支援に感謝

東日本大震災で大きな被害を受けた本市に、義援金や市への寄付金が全国各地から寄せられました。

9月11日～10月10日までに受け付けた分は次のとおりです。（敬称略）熱い支援ありがとうございます。

義援金	
■ 県外	
【青森県】	▼金田八重子
【千葉県】	▼関口英行
【東京都】	▼五味秀春
【神奈川県】	▼神林洋行
【兵庫県】	▼アジアありがとう支援基金
■ 県内	
【団体】	▼新岩手農業協同組合
■ 市内	
【団体】	▼夏井小学校PTA
■ 口座振替等	
【個人】	▼カネオカ・メグミ
▼イド・マサトシ	▼チバケ
ン・イチカワシ・イシ	
【その他】	▼匿名1件
寄付金	
■ 募集	
義援金ご協力を	
市では、久慈市地震災害義援金を募集しています。この	

義援金は、市内の被災した方々に分配されます。皆さんのご協力をお願いします。

▼受付期間
平成25年3月31日まで

▼受付場所（現金）
①社会福祉課（市役所1階）
②山形総合支所
③各支所（宇部、侍浜、山根）
▼その他の受付方法
①現金書留：宛先はこちら
〒028-8030
久慈市川崎町1番1号
久慈市役所社会福祉課
②口座振込：入金前に社会福祉課までご連絡をお願いします。

岩手銀行久慈中央支店
普通預金2057188
久慈市地震災害義援金
円社会福祉課
☎52-2119

久慈市に寄せられた義援金は10月10日現在、1063件、8564万7302円となっております。

TOPICS 復興関係

スポーツこころのプロジェクト

夢の実現に
新たな誓い



授業の最後に、みんなの前で将来の夢を発表

9月26日、夏井小学校（多田功一校長）にアトラントオリンピック水泳競技に出場した吉見譲さんが来校。東日本大震災の復興支援「スポーツこころのプロジェクト」の一環として行われたもので、同校の5・6年生と交流を深めました。



チームワークゲームで交流を深めました

前半は手をつなぎ輪になった児童の一人がしつぽを付けて、鬼からしつぽを守るゲームを実施。吉見さんと児童たちはしつぽを守る作戦を立て、チームワークの大切さを確認し合いました。後半は吉見さんが教壇に立ち、自分の選手人生を例に一つのことを続けていくことの大切さなどを話しました。

授業の最後に「夢をみんなに知ってもらうことが夢の実現に近づく」という吉見さんの話を聞いてクラス全員が将来の夢をノートに書き、3人がそれぞれの夢を発表。夢の実現に向け誓いを新たにしました。



東京楽竹団のメンバーと共演

SCHOOL

竹楽器のワークショップ開催

自作の竹楽器に満足

10月13日、自ら竹で楽器を製作し演奏活動を行っている東京楽竹団（橋政愛代表）の製作ワークショップがおらほーで行われ、市民ら約20人が参加しました。

ワークショップではフィリピンの民族楽器バリンピンを製作。バリンピンは、手に軽く打ち付けると楽器に入れられた割れによって「ピーン、ピーン」とユニークな音を出す楽器です。参加者は団員から丁寧な指導を受け2時間ほどで完成させました。妹と二人で参加した四役遥海さん（小久慈小・6年）は「竹を削るのは難しいところもありましたが、上手にできました。竹に開けた穴によって音が変わるのがすごいと思いました」と自作の楽器に満足の様子でした。

参加者は14日に行われたコンサートで同団の演奏にも参加し、芸術の秋を楽しみました。



竹を割らないように慎重に慎重に



ほら、不思議な音色だよ

SCHOOL

元代表選手とサッカー対決！



あれ？いつの間に！？

9月24日、久喜小学校（高橋啓司校長・児童62人）でサッカー教室「JFA・キリンスマイルフィールド」が開催されました。東日本大震災の復興支援活動「復興応援キリン絆プロジェクト」が子どもたちにサッカーを通じて笑顔になつてもらいたいとの思いから企画。日本サッカー協会の協力により昨年から継続して活動しているもので、これまでに岩手・宮城・福島の前で約2万7千人の小学生が参

加しています。元サッカー日本代表の中西永輔さんとボールを使ったゲームなどで楽しく交流した後、中西さんチームとのサッカー対決。プロの巧みなボールさばきに圧倒されながらも児童たちはゴールを決めて大はしやぎ。大城凛さん（2年生）は「すごい選手とサッカーができて楽しかったです」と目を輝かせていました。



中西さんと楽しいゲームで交流しました

SCHOOL

侍浜小学校がふるさと体験学習

ふるさとの文化を体験



指導を受けて丁寧に、丁寧に

10月1・2の両日、侍浜小学校（田中淳校長・児童119人）の6年生がふるさと体験学習を行いました。1日の郷土料理づくり体験では、浜っこあちやんクラブ（田中和子代表）の会員から指導を受け、あずきばつと作りに挑戦。水を加えた小麦粉を児童たちは交代しながら手でこね、足で踏み、こしの強い麺を作りました。あんと煮て出来上がるとみんな笑顔の昼食会。

児童の大向太清くんは「こねた塊をのし棒に巻いて伸ばすのが難しかったです。苦労して作ったあずきばつとはもちもちしていておいしいです」と満面の笑みでした。体験学習では、このほか地元農家でのホウレンソウの収穫と海水からの塩づくりを体験し、夜は侍浜町内で民泊。ふるさと侍浜の文化を肌で感じた2日間でした。

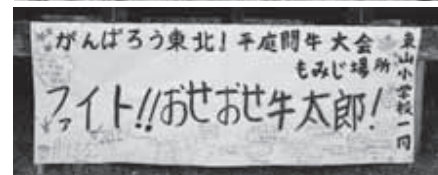


おいしくいただきました！

EVENT

平庭闘牛大会もみじ場所開催

牛太郎の取り組みで沸く会場



上／貫禄の取り組みを見せた牛太郎（右）
下／東山小の児童からも応援の横断幕も

この日は特別番付として、今年の5月に新潟県小千谷市の東山小学校から山形町に戻ってきた牛太郎の取り組みも行われました。会場には同校の児童たち手作りの横断幕も掲げられ、牛太郎を後押しします。小千谷市の角突きでは1勝もしたことがない牛太郎ですが、観客からの「牛太郎がんばれー！」の声援を受け、関脇の平庭王を相手にどつしりとした取り組みを披露。会場からはたくさんの拍手が送られました。

関脇以上の取り組みでは牛がぶつかり合うたびに「ゴツ、ゴツッ！」という音が会場内に響き渡り、目の前で繰り広げられる押しつ押しされつの取り組みに会場からは拍手と歓声が湧き起こりました。福岡県から訪れた渡邊龍久さんは「初めて見たけれど楽しませてもらいました。序盤は静かな戦いが多かったけれど、横綱戦になると迫力が全然違いますね。牛の良さがよくわかりました」と満足した様子でした。



会場からは大きな声援と拍手が

EVENT

第43回久慈地方産業まつり開催

充実の会場、1万人でにぎわう



各テントの前には長蛇の列が

10月20・21日の両日、第43回久慈地方産業まつりがアンバーホール周辺で開催されました。1万4千人以上が訪れ、会場はにぎわいました。会場にはテントが立ち並び、山・海・里の恵みや、郷土料理など出店者自慢の商品が一堂に会しました。農林水産まつり会場では、山ぶどう物産展が開催され山ぶどうジャムを作るコーナーもあり、来場者は興味深そうに作り方について質問をしていました。また、商工まつり会場では青森・秋田のB級グルメの店舗など6店が出店。普段味わうことのない注目の料理を目当てに各店舗には長蛇の列ができました。

カボチャクイズの正解発表

産業まつり「生活まつり」のカボチャ計量クイズの正解は…16.2kgでした。応募総数306通のうち、正解者1人と正解に近かった13人に記念品をお贈りします。

「食」以外の会場も充実しており、サンドブラスターを使いガラスのコップに模様をつける産業体験コーナーや、ふれあい消防フェアの放水体験やレスキュー体験などには、子どもたちが集まっていました。体験をした子どもたちは、憧れの仕事や匠の技に触れ、皆満足した様子でした。



どんなデザインのコップにしようかな？



昨年度の成人式

久慈市成人式

開催日時など

1・13日 14時～

▶会場…アンバーホール
▶対象…平成4年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人

■11月1日現在で市内に住民登録している対象者には12月上旬に案内状を送付します。
■市外にお住まいの人で、参加を希望する場合は、12月19日㈪までに社会文化課にご連絡ください。

☎社会文化課 ☎52-2700

住宅用太陽光発電の導入を補助します

市では市内にお住まいの個人が住宅用に太陽光発電システムを設置する場合、または太陽光発電システムが設置された市内の建売住宅を居住のため購入する場合の費用を補助します。

申請書類は市ホームページからダウンロード、または産業開発課でお受け取りください。申請は随時受け付けますが、設備設置前の承認決定が必要となります。

▶対象経費…最大出力10kW未満の太陽光発電システムの設置に要する経費。

▶補助額…太陽電池の最大出力(kW)に5万円を乗じて得た額。限度額は20万円。

☎産業開発課 ☎52-2369



久慈地区住民健診を実施

☎保健推進課 ☎61-3315

久慈地区の健診及び各種がん検診を次の日程で行います。受けられる健診は、特定健診等、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査です。休日日程のほか、12月5日には夕方(17時～18時30分)の日程もあります。山形町での日程で受診できなかった方も、胃がん検診を除き受診できます。

健診などの日程と会場		
期日	受付時間	会場
11月13日(火)	9:30～11:00	山根公民館
	13:30～14:30	小久慈公民館
11月14日(水)	9:30～11:30 13:00～14:30	大川目公民館
11月15日(木)	9:30～11:30 13:00～14:30	長内公民館
11月16日(金)	9:30～11:30 13:00～14:30	小久慈公民館
11月19日(月)	9:30～11:30 13:00～14:30	長内公民館
11月20日(火)	9:30～11:30 13:00～14:30	夏井公民館
11月21日(水)	9:30～11:30 13:00～14:30	宇部公民館
11月22日(木)	9:30～11:00	夏井公民館
	13:30～15:00	侍浜公民館
11月26日(月) ・27日(火)	9:30～11:30 13:00～14:30	元気の泉
	9:30～11:30 13:00～14:30	侍浜公民館
11月28日(水)	9:30～11:30 13:00～14:30	元気の泉
11月29日(木)	9:30～11:30 13:00～14:30	小久慈公民館
11月30日(金)	9:30～11:30 13:00～14:30	元気の泉
12月1日(土) ・2日(日)	9:30～11:30 13:00～14:30	長内公民館
12月3日(月)	9:30～11:00	大川目公民館
	13:30～15:00	元気の泉
12月4日(火)	9:30～11:30 13:00～14:30	元気の泉
12月5日(水)	14:00～15:30 17:00～18:30	元気の泉
12月6日(木)	9:30～11:00 13:00～15:00	元気の泉
12月7日(金)	14:00～15:30	元気の泉
	17:00～18:30	元気の泉

※対象地区が記載された日程表はお申込みいただいた皆様へお送りします

他の健康保険の被扶養者の方で、市町村の健診日程で特定健診を受けられると通知のあった方も下記の日程で受診できます。受診の際は受診券と保険証を忘れずにお持ちください

▼肺がん検診(胸部レントゲン検査)：40歳以上・無料
▼大腸がん検診：40歳以上・400円
▼前立腺がん検診：50歳以上・450円
▼肝炎ウイルス検査：40歳以上・800円

※いずれの健診・検診も「70歳以上」、「住民税が非課税となつていない世帯の方」、「生活保護世帯の方」の受診料は無料です。



これからの申し込みで間に合います。
自分のため、家族のため、年に一度は健康診断を！

INSPECT

ごみ処理施設見学会

ごみ処理の現状と分別に理解



ごみ排出時の注意点の説明を受ける参加者

10月2日、ごみ処理施設見学会(市衛生班連合会主催)が行われ、市民30人が参加しました。最初に見学したのは粗大ごみ処理場・再資源化施設。粗大ごみを粉砕する装置の前で作業員から燃えないごみと資源物を分別せず排出している家庭があることや、薬品の入った瓶はすすいで排出することなどの説明を受け、参加者は排出時の注意点を改めて確認していました。また、排出された資源物を四角の塊に加工する建屋では、空き缶がプレスされ四角く固められた物を見たほか、ペットボトルを加工する作業を見学。約800本のペットボトルが14四方の塊になり機械から出てくる様子に参加者は驚いていました。その後参加者はごみ焼却場に移動し、燃えるごみが焼却前に投入されるストッカーと制御室を見学。炉の中を映すモニターで不燃物が確認された場合は運転を停止し不燃物を取り除くことなどの説明を担当者から受けました。参加者は焼却により発生した熱の利用方法や、現在搬入されている木くずなどの震災ごみについて質問をしていました。参加した神田みつえさん(長内町)は、「ごみを処理する施設は初めて見ました。捨てるときは、一人一人が責任を持って分別することが大切です」と理解を深めた様子でした。



ペットボトルの加工作業を見学

OPINION

市政懇談会を開催

地域の意見続々 回答は12月中

助成事業の概要

市政懇談会で説明したコミュニティ助成事業の概要は次のとおりです。詳しくはお問い合わせください。

☎まちづくり振興課 ☎52-2116

●地域コミュニティ振興事業

町内会やボランティア団体など、地域づくりに取り組む団体の活動に、市が補助金を交付します。補助率は事業内容によって経費の2/3か3/4。限度額は100万円です。

●コミュニティ助成事業

宝くじの収入を財源にした事業で、町内会や自治会が対象です。宝くじと同じで「当たらない」こともありますが、助成金額が大きく、必要な物を整備するのに有利です。



質問に答える山内市長

本年度の市政懇談会は、7月から10月にかけて計11回開催。各地区の参加者と山内隆文市長が市政について意見を交わしました。10月19日に長内公民館で行われた懇談会には、長内地区から26人が参加しました。はじめに山内市長が「市政に対する皆さんの率直な意見をお聞かせください」とあいさつ。市の担当者が地域のさまざまな活動に役立てられる地域コミュニティ振興事業などの内容を説明した後、懇談に移りました。

出席者からは、地域コミュニティ振興事業に関する質問のほか、通学路や道路、排水路などの整備などについて続々と意見が出されました。寄せられた意見や質問などは全て市の担当部署に伝達し、12月中に全ての回答をまとめ、各支所などに書類を配置するほか、市ホームページにも掲載する予定です。



市政に関わる意見を話す参加者ら



広報リポーターの突撃取材！



道路の難所解消に汗を流す参加者

10月19日と23日、大川目町で実施した市民協働事業の舗装工事に住民23名が参加しました。現場は雨天時には水がたまり、冬には凍結する危険箇所。参加者は地域の危険解消と自らの意志で造った道に満足げでした。(小倉利之リポーター)



山頂で、パシャリ。宇部町の皆さんです

10月6日、宇部・夏井の両公民館で親睦と世代間の交流促進を図るため、滝沢村の鞍掛山への登山を行いました。参加者50人はアカマツとミズナラの林道をゆっくり進み、眼前間近に現れた雄大な岩手山に圧倒されました。(梅沢政隆リポーター)

危険箇所の
解消に満足

宇部・夏井
みんなで登山

初めての作業に満足

畑田保育園で親子芋の子会

10月12日、畑田保育園（小田美加子園長・園児72人）で親子芋の子会が開かれました。

3・4歳の園児たちがイモやニンジンなどたくさんの野菜を洗い終わると年長組の出番。園児たちはお母さんと頭を寄せ合い、切り方を教わりながら丁寧に野菜をカットします。

完成までの間、楽しく食育を学んだ後はお待ちかねの芋の子汁が登場。自分で切った野菜が入った味噌・しょうゆ・ミックスの3種類の鍋に園児たちは大喜び。イモの皮むきを頑張った池野珠羽くん（6歳）は「初めて自分でやって難しかったけど美味しくできてうれしいです」と満足そうな笑顔でした。



みんなで作った芋の子汁は格別の味！

地域の安全を呼びかけ

ちびっこ防犯隊が街頭啓発

全国地域安全運動街頭啓発は10月18日、やませ土風館周辺の市街地で実施されました。「ちびっこ防犯隊員」として任命された幸町保育園の園児4人は「エイエイオー！」と元気な掛け声で出発。市日までにぎわう市街地や銀行などを歩いてチラシなどを配り、地域の安全を呼びかけました。



地域の安全をみんなで守ろう！



おいしいシイタケ、ありがとう

生産者へ感謝し味わう

地産地消ふれあい給食

宇部小学校（吉水千枝子校長）で10月16日、地産地消ふれあい給食が行われ、同校の4年生13人が参加しました。この日の地元食材はシイタケ。市しいたけ産業振興協議会の久慈潔会長からシイタケについて話を聞いた児童たちは生産者へ感謝しながら、おいしいシイタケを味わっていました。

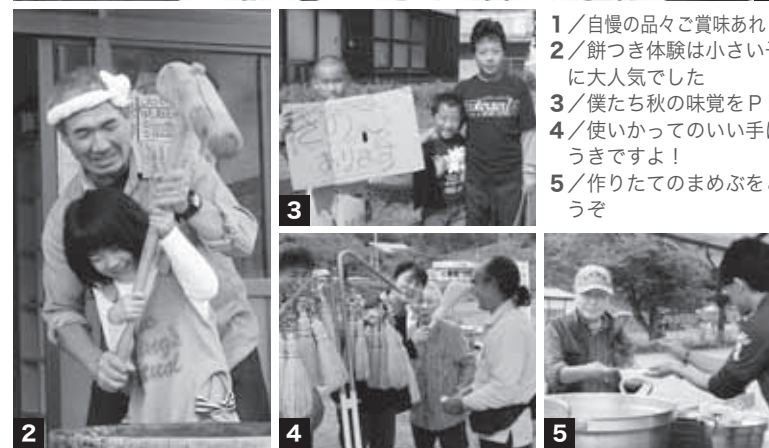
腕前に会場から歓声

全国縄ない選手権大会

全国縄ない選手権大会（同実行委員会主催）が9月30日、バッテリー村で開催されました。大会には地元山形町のほか、前日から同村に体験学習に来ていた花巻市の小学生も参加。競技では、縄ないを習ったばかりとは思えない腕前を披露する参加者の姿もあり、会場は歓声に包まれました。



初心者とは思えない縄ないを披露



- 1 / 自慢の品々ご賞味あれ！
- 2 / 餅つき体験は小さい子に大人気でした
- 3 / 僕たち秋の味覚をPR
- 4 / 使いかたのいい手ぼうきですよ！
- 5 / 作りたてのまめぶをどうぞ

手伝いの経験を活かして

山形小児童が稲刈り体験

9月26日、山形小学校3～6年の児童43人が校舎近くの水田で稲刈りを体験しました。黄金色に実った稲は児童らが田植えを行ったもので、収穫の喜びもひとしお。6年の大谷地俊哉くんと上平翔吾くんは「家でも手伝っているから慣れていました」と経験を活かして器用に稲を束ねていました。



豊作に笑顔がこぼれます



分かりやすく丁寧に説明をする前田淳裕氏

一緒に時間、何をするか

子育て応援講演会開催

9月24日、元気の泉で子育て応援講演会が開催されました。講演の最後に講師の前田淳裕氏は「長い時間子どもといることよりも、一緒にいるときに何をするかが大切です。リラックスしながら子育てをしましょう」と参加者にエールを送りました。参加者は熱心に耳を傾けていました。

Child

子育て支援センターだより

行事予定

●11／6(火) わくわく広場（侍浜支所） 10:30～11:30
※対象は侍浜地区の乳幼児とその保護者

●11／7(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
※対象は1歳3か月までの赤ちゃんとその保護者

●11／8(木) うさこちゃんの部屋 11:00～

●11／9(金) あそびの教室 終日
※対象児が決まっているため自由来所はできません

●11／12(月) わくわく広場（山根支所） 10:00～11:30
※対象は山根地区の乳幼児とその保護者

●11／13(火) リフレッシュ講座「七宝焼」 10:30～11:30
※対象者は乳幼児をもつ保護者・先着13人
事前にお申し込みください（託児もあります）

●11／20(火) ひよこ教室 10:30～11:30

●11／30(金) あそびの教室 終日
※対象児が決まっているため自由来所はできません

利用案内

■子育て支援センター
☎52-3210

■対象…未就学児と保護者

■利用時間
①月～金 8時30分～17時
②土 8時30分～13時30分

■休館日…土曜日の午後、
日曜日、祝日

■利用料…無料

オススメの声

子どもが楽しそうに遊ぶので
週に2、3回利用しています。
名前を覚えて声を掛けてくれる
優しいスタッフも魅力です。

永瀬 恵美子
さんと
長女
花凛ちゃん
（門前）

Books

図書館だより

《市立図書館》

「ぼくは、いつでもぼくだった。」

いっこく堂／著 中村 景児／絵
くもん出版

友達からの無視というつらい体験から、腹話術と出会った中学時代。「いま」・「自分」を大切に生きてきた日々が、自分をつくったという実感を通して子どもたちにエールを送ります！

《山形図書館》

「その時、ラジオだけが聴こえていた」

I B C 岩手放送／著
竹書房

人々に勇気を伝え続けたのはラジオだった。東日本を襲った未曾有の大震災。発災から108時間にわたり情報を伝え続けた、ラジオの存在と役割を改めて問う。ドキュメント&証言の記録。

《市立図書館 ☎53-4605》

■開館時間…9時～19時（土日祝は17時まで）
■11月の休館日…5(月)、12(月)、19(月)、26(月)、30(金)
●むかしばなしを聞く会…今昔亭光草さんによる、方言をまじえた、笑えて、心温まる昔語り
11／3(土)午後2時
●図書館映画会…11／10(土)①10時30分～②14時30分～●チビッコの部屋…①11／10(土)②24(土)14時～
●ブックスタート（場所：元気の泉）…11／15(木)
①4～5カ月児10時30分～②6カ月児13時30分～

《山形図書館 ☎72-3711》

■開館時間…10時～18時
■11月の休館日…3(祝)、5(月)、12(月)、19(日)、23(祝)、26(月)
●企画展「家読のすすめ ―お家で、家族で、本を楽しむ―」…子どもから大人、家族みんなで楽しめる本を展示します。11／1(木)～29(日)まで

オススメ図書

利用案内

市の保健師、栄養士、看護師などが、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

元気応援だより

高松 香 主任看護師
兼主任保健師

ご自宅での
療養生活
お手伝いします

☎元気の泉訪問看護ステーション
☎52-2118

訪問看護とは、住み慣れた地域や自宅で安心して療養生活を送れるよう、訪問看護ステーションから生活の場に看護師が伺って看護ケアを提供するサービスです。

病気や障害のために療養生活の支援を必要とする赤ちゃんから高齢者までが対象で、医師が訪問看護の必要を認めた方がサービスを受けることができます。

医療処置が必要な人や重症の人だけでなく、閉じこもりがちで筋力の低下により寝た

きりが予想される人、リハビリテーションや服薬指導が必要な人、認知症や糖尿病、心臓病、がんの治療後などで在宅療養が必要な人も訪問看護を利用することができます。

これまでも「訪問看護」を利用したことで在宅療養に関する心配や不安が軽減し、病状の悪化を防ぐことができた利用者もいます。

訪問看護のサービス内容や料金、利用方法など、詳しくはお問い合わせください。

Human

きらり

輝く

久慈ひまわり基金法律事務所の新所長

地域で一人の弁護士
相談しやすい環境で身近な存在に

きつかけは美しい景色

「海に近い町で仕事をしていと思っていました。事務所の見学に向かう道中で久慈溪流の美しい景色を見て、ぜひこの地で弁護士として働きたいと決意しました」

久慈市に赴任するきつかけをそう話すのは、久慈ひまわり基金法律事務所の弁護士、齊藤拓さん。10月から同事務所の新所長に就任しました。

地方で身近な弁護士に

齊藤さんは平成19年に司法試験に合格し修習生となったとき、弁護士が身近にいないため紛争の解決に苦労している人が全国にたくさんいることを知り、地方で弁護士の仕事をしたいと決意。修習生を終えると、地方に赴任する若手弁護士の養成を行っている公設の法律事務所に席を置き、久慈に赴任するまでの2年半、特定の分野に偏ることなく経験を積んできました。

「地域で一人の弁護士なので、すごく責任の重さを感じています。一人でも多くの人々の問題を解決していきたいです」

齊藤さんのモットーは、敷居を低くして、相談しやすい環境をつくることです。「弁護士と聞くと遠い存在と思うかもしれませんが、話をするだけでも解決の糸口が見えてくる場合があります。困ったら気軽に相談にに来てみてください」。

地域の弁護士として齊藤さんの歩みが始まりました。

齊藤 拓 さん（本町・34歳）

Profile

妻と2歳の娘の3人家族。趣味は読書、山登り、ドライブなど。最近の休日は、家族サービスが多いとのこと

「海に近い町で仕事をしていと思っていました。事務所の見学に向かう道中で久慈溪流の美しい景色を見て、ぜひこの地で弁護士として働きたいと決意しました」

久慈市に赴任するきつかけをそう話すのは、久慈ひまわり基金法律事務所の弁護士、齊藤拓さん。10月から同事務所の新所長に就任しました。

地方で身近な弁護士に

齊藤さんは平成19年に司法試験に合格し修習生となったとき、弁護士が身近にいないため紛争の解決に苦労している人が全国にたくさんいることを知り、地方で弁護士の仕事をしたいと決意。修習生を終えると、地方に赴任する若手弁護士の養成を行っている公設の法律事務所に席を置き、久慈に赴任するまでの2年半、特定の分野に偏ることなく経験を積んできました。

「地域で一人の弁護士なので、すごく責任の重さを感じています。一人でも多くの人々の問題を解決していきたいです」

齊藤さんのモットーは、敷居を低くして、相談しやすい環境をつくることです。「弁護士と聞くと遠い存在と思うかもしれませんが、話をするだけでも解決の糸口が見えてくる場合があります。困ったら気軽に相談にに来てみてください」。

地域の弁護士として齊藤さんの歩みが始まりました。

MY ★ Life ☎ Kuji

クリスティーナ・ジョー・コイさん

毎日がジェスチャーゲーム

日本語を知らない私にとって、久慈での生活はいつも面白いです。今、頑張って日本語を勉強していますが、習得できるまでは自分の間違いを気にせず笑うことにしました。店の会計で知っている単語が足りない時はジェスチャーを使うこ

ともあり、後ろに並んでいる人からはおかしい人に見えると思いますが、仕方ないことと笑っています。アメリカでジェスチャーで単語を当てさせるシャーレードというゲームがあります。久慈で結局日本語が覚えられなくても、シャーレードはマスターできるに違いありません。

21 | 広報くじNo.160

20 | 2012.11.1号

市内の小・中学校で英語を教えている市の外国語指導助手の皆さんが、久慈市で生活していて感じたことなどを紹介するコーナーです

INFORMATION

暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

★本庁舎

☎52-2111

★山形総合支所

☎72-2111

★宇部支所

☎56-2111

★侍浜支所

☎58-2111

★山根支所

☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からもつながります

募集

郷土料理の伝承会

久慈・山形の「食の匠」と鮭のちらしずしやイクラ寄せなどの郷土料理を作ってみませんか。

▶日時…11月20日(火)10時30分～

▶会場…久慈地区合同庁舎

▶定員・参加費…先着20人・1,200円

▶申込期限…11月12日(月)

☎久慈農業改良普及センター ☎53-4989

久慈幼稚園の園児募集

平成25年度入園児の願書を受付中。定員になり次第締め切ります。

区 分	対象児の誕生日など	募集
満 3 歳 児	誕生日の翌日より入園可	10人
3 歳 児	H21.4.2～H22.4.1生まれ	15人
4 歳 児	H20.4.2～H21.4.1生まれ	20人
5 歳児(※)	H19.4.2～H20.4.1生まれ	10人

※5歳児は転入児のみです

☎久慈幼稚園 ☎53-1295

※保育園の園児募集は1月1日号に掲載予定

《予防接種特別日程のお知らせ》

★11月10日(土)・17日(土)・24日(土)

午後3時～5時30分

★11月23日(金)

☎午後9時～12時

※各種予防接種の受付をいたします。
※病気の診療や処方せんの発行等は
いたしません

11/1(木)午後休診

小児科・内科

アレルギー科

ちだ医院

久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

広報10/15号

イベント名

変更について

広報10月15日号2面のアンバーホール・おらほーるイベント開催予定記事内のイベント名に変更がありました。

▶22(木)9:30～ 久慈地区合同学習発表会・合同作品展覧会

監査指導専門員を募集

市では、非常勤嘱託職員の監査指導専門員を1人募集します。

▶受験資格…次の全てに該当①簿記2級程度②パソコン(Word、Excel)の操作ができる人③普通自動車運転免許所有者

▶勤務先…市福祉事務所社会福祉課

▶申込方法…申込用紙は社会福祉課で交付します。郵便で請求する場合は封筒の表に「監査指導専門員試験申込書請求」と朱書きし、宛先と郵便番号を明記して120円切手を貼った返信用封筒を同封してください。

▶申込期限…11月22日(木)※消印有効

▶一次試験日時…11月29日(木)13時30分～

☎社会福祉課 ☎52-2119

秋野菜でおもてなし料理

野菜ソムリエを講師に、旬の秋野菜を味わいながら楽しく学んでみませんか。

▶日時…11月23日(金)10時30分～

▶会場…やませ土風館多目的ホール

▶参加費・定員…500円・先着25人

☎久慈市観光物産協会 ☎66-9200

福祉の活動に助成金！

平成25年度に行う福祉活動に必要な機器の購入経費を1～20万円まで助成します。詳しくは問い合わせしてください。

▶対象…ボランティア団体や町内会などの住民グループ

▶申込期限…11月26日(月)

☎久慈市社会福祉協議会 ☎53-3380

市営住宅空きあります

住 宅 名	戸数	家賃(月額)
てらさと団地	1戸	19,800円～29,600円
	2戸	22,400円～33,400円
川井団地	1戸	2,900円～4,300円

▶申込期限…11月15日(木)

☎建築住宅課 ☎52-2120

☎山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

無料でスキルアップ

コース	期間	定員
画像編集入門 (撮影～読込～編集)	12/4(火)～5(水)	15
Photoshop Elements 入門	12/11(火)～12(水)	15

▶会場…久慈職業能力開発センター

▶申込期限…2週間前

☎久慈職業能力開発センター ☎53-6261

職業訓練の受講生

▶科名…OA医療事務科

▶期間…12月13日(木)～3カ月間

▶会場…久慈職業訓練協会

▶定員…求職者20人

▶申込期限…11月16日(金)

☎ハローワーク久慈 ☎53-3374

お知らせ

登録商標の使用説明会

「北限の海女」と「アマリン」の名称を市民の皆さんに活用していたくために手続中の商標登録や商品への使用などの説明会を開催します。

▶日時…11月9日(金)15時～

▶会場…やませ土風館2階会議室

☎久慈市観光物産協会 ☎66-9200

事業主は労働保険に加入を

パート、アルバイトなどを含む労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険(労災保険、雇用保険)に加入する義務があります。詳しくは問い合わせしてください。

☎久慈公共職業安定所 ☎53-3374

県最低賃金の改正

岩手県最低賃金が10月20日(土)から時間額653円に改正。県内で働く全ての労働者に適用されます。詳しくは問い合わせしてください。

☎岩手労働局労働基準部賃金室 ☎019-604-3008

滝ダムの流木を無償配布

滝ダムに洪水で流れついた流木を無償配布します。

▶日時…①11月19日(月)②11月21日(水)9時～15時※無くなり次第終了

▶受付場所…滝ダム管理事務所

▶配布場所…滝ダム右岸(県道の対岸側)の流木置場

▶注意事項…①流木の積み込み・運搬・事故などは利用者の責任でお願いします②転売などの営利目的の人には配布できません③個人が対象ですので4トントリ車以上での乗り入れはご遠慮願います。

☎滝ダム管理事務所 ☎59-3838

本音で語ろう県議会

県議会議員との意見交換会を開催します。事前の申し込みは不要。どなたでも参加できます。

▶日時…11月22日(木)18時30分～

▶会場…一戸町コミュニティセンター

☎県議会事務局 ☎019-629-6021

土地取引は基準価格で

限られた資源の土地を有効に活用するため、投機目的の土地の買い占めや不当な高値での取引を防ぐ必要があります。土地取引は基準地価(7月1日基準日)を参考にしましょう。不当な取引の情報をお持ちの人は情報提供をお願いします。

☎政策推進課 ☎52-2115

学校保健研究大会

「心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成を目指して」をテーマに開催します。

▶演題…心を開くやさしいコミュニケーション

▶講師…トータルカウンセリングスクール講師・金藤晃一氏

▶日時…11月28日(水)14時～16時

▶会場…アンバーホール

☎総務学事課 ☎52-2154

命と財産のため防火対策を

11月9日(金)から15日(木)までの間、秋の全国火災予防運動を実施します。これから寒くなり空気が乾燥し火災の起こりやすい季節となりますので注意しましょう。

また、期間中は事業所などへの立入検査を行いますのでご協力をお願いします。

■住宅や事業所などでの防火対策

①火の後始末は確実に！

②住宅用火災警報器の設置を！

③定期的な消防訓練を行いましょう！

☎久慈消防署 ☎53-0119

☎久慈消防署山形分署 ☎72-3119

トラックと一本勝負!



「せーの」の掛け声で思いっきり引っ張り、トラックがゆっくり引き寄せられると子どもたちから大きな歓声があがりました。

トラックフェスタ2012 in 久慈

トラックを 身近に感じて

9月30日、トラックフェスタ2012 in 久慈（県トラック協会主催）が市役所駐車場特設会場で開かれ、多くの親子連れなどが訪れました。オープニングセレモニーで同協会の海鋒守会長は「生活に欠かすことのできないトラックを身近に感じてほしいです」とあいさつ。会場は体験乗車やクイズラリーなど盛りだくさんの内容。大人気のこども免許証プレゼントや白バイ、パトカーとの記念撮影には順番を楽しみに待つ子どもたちの行列ができました。その他、「輸送戦隊ハコブンジャー」ショーやサンマなど秋の味覚の振る舞い、餅まきなどが行われ、イベントは最後まで盛り上がりしました。



大人気のこども免許証を手にニコリ気分は白バイ隊員。素敵ですよ！
輸送戦隊ハコブンジャーとの記念撮影に笑顔がはじけます

気持ちよかった

トラック大好き！体もタイヤも大きくてカッコいい！乗るのが大変だったけど気持ちよかったよ！



上平一壮くん
(山形町・4歳)

トラック動いた

トラックと綱引きに挑戦。大きくて勝てるか不安だったけど、引っ張ったら動いてうれしかったです。



野田 知里さん
(夏井小3年)

INTERVIEW

編集後記

▶あまちゃんの出演者やスタッフなど多くの皆さんが市内でロケを行っていますが、せっかく来ていただいているので久慈の味覚をたくさん感じて味わってほしいですね。▶秋祭りシーンの撮影では、肌寒い中を夏服姿で協力したエキストラの皆さん、本当にお疲れ様でした！どんな風に完成するか今から楽しみです。（水上）
▶今月もたくさんのイベントが開催され、いろいろな会場取材しました。取材中、イベント会場では秋の味覚と郷土料理が私を手招きします。取材を終えてから、行く先々で食欲の秋を楽しみました。最近少し食べすぎかなと思い産業まつりでは血管年齢をチェック。結果は良好！食欲の秋はまだ続けられそうです。（広崎）

笹原 妃 さん(5歳・右)
桜妃 さん(3歳・左)

阿部 ナチヨさんの孫
(長内町)



扇久保 麻衣 ちゃん(1歳)

扇久保 悦子さんの孫
(小久慈町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くし担当（☎52-2116）に応募ください。写真はお返しします。